

様式工29

測 定 結 果 表

工事名 _____

受注者 _____

工 種 _____

現場代理人 _____

種 別 _____

測定者 _____

単位：mm

測定項目													略 図
規 格 値													
測点又は区別	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	

注) 基準高については、設計図書において表示されているものについて記入する。

2) 出来形測定結果記入例（現場打擁壁工）（1-1）

測定結果表

工事名 _____

工 種 擁壁工 _____

種 別 現場打擁壁工 _____

受注者 _____

現場代理人 _____

測定者 _____

単位：mm

測定項目	基準高			a 1			a 2			h			略 図
	規格値	±50		-30			-30			h ≤ 3m- 50 h ≥ 3m-100			
測点又は区別	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	
No. 9	17,800	17,810	+10	300	310	+10	1,420	1,425	+5	2,800	2,810	+10	
No. 11	17,900	17,903	+3	300	307	+7	1,420	1,403	-17	2,800	2,795	-5	
No. 16	21,750	21,745	-5	300	300	0	1,420	1,397	-23	2,800	2,806	+6	
No. 18	21,800	21,800	0	300	301	+1	1,420	1,410	-10	2,800	2,803	+3	
No. 20				400	398	-2	1,900	1,908	+8	4,000	4,007	+7	
No. 22				400	405	+5	1,900	1,891	-9	4,000	3,990	-10	

注) 基準高については、設計図書において表示されているものについて記入する。

3) 出来形測定結果記入例 (現場U型水路工) (2-1)

測定結果表

工事名 _____

工 種 小型水路工 _____

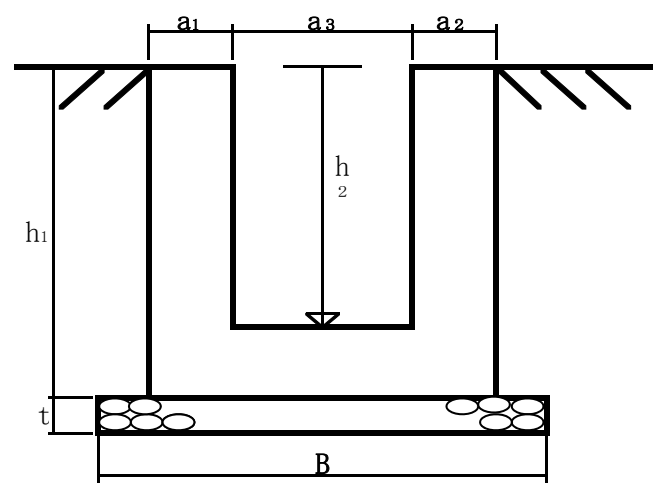
種 別 現場打U型水路工 _____

受注者 _____

現場代理人 _____

測定者 _____

単位 : mm

測定項目	基準高			a 1			a 2			a 3			略 図
	±30			-20			-20			-30			
測点又は区別	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	
No. 7	23,000	23,001	+1	150	152	+2	200	201	+1	500	506	+6	
No. 9	23,500	23,511	+11	150	158	+8	200	204	+4	500	501	+1	
No. 11	24,000	23,995	-5	150	154	+4	200	207	+7	500	500	0	
No. 13	24,500	24,484	-16	150	153	+3	200	207	+7	500	507	+7	
No. 15	25,000	25,012	+12	150	153	+3	200	209	+9	500	510	+10	
No. 17	25,500	25,504	+4	150	153	+3	200	200	0	500	515	+15	
No. 22				120	119	-1	200	205	+5	300	304	+4	
No. 24				120	120	0	200	201	+1	300	308	+8	
No. 26				120	120	0	200	199	-1	300	301	+1	

注) 基準高については、設計図書において表示されているものについて記入する。

3) 出来形測定結果記入例（現場U型水路工）（2-2）

測定結果表

工事名 _____

受注者 _____

工 種 小型水路工 _____

現場代理人 _____

種 別 現場打U型水路工 _____

測定者 _____

単位：mm

測定項目	h ₁			h ₂			B			t			略 図
	規格値	-30		規格値	-30		規格値	-50		規格値	-30		
測点又は区別	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	
No. 7	600	609	+9	500	499	-1	1,050	1,100	+50	150	157	+7	
No. 9	600	610	+10	500	490	-10	1,050	1,080	+30	150	150	0	
No. 11	600	599	-1	500	500	0	1,050	1,090	+40	150	145	-5	
No. 13	600	600	0	500	511	+11	1,050	1,040	-10	150	140	-10	
No. 15	600	615	+15	500	510	+10	1,050	1,050	0	150	150	0	
No. 17	600	610	+10	500	505	+5	1,050	1,060	+10	150	155	+5	
No. 22	500	510	+10	400	393	-7	820	900	+80	150	158	+8	
No. 24	500	508	+8	400	389	-11	820	902	+82	150	160	+10	
No. 26	500	509	+9	400	403	+3	820	880	+60	150	163	+13	

注) 基準高については、設計図書において表示されているものについて記入する。

3) 出来形測定結果記入例 (歩道路盤工)

測定結果表

工事名 _____

受注者 _____

工 種 舗装工 _____

現場代理人 _____

種 別 歩道路盤工 _____

測定者 _____

単位 : mm

測定項目	基準高			厚さ			幅			略 図		
	±50			$t \leq 15-25$ $t \geq 15-50$			-100					
規格値	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差
No. 36	8,510	8,499	-11	100	110	+10	3,100	3,200	+100			
No. 38	8,530	8,536	+6				3,100	3,250	+150			
No. 40	8,550	8,550	0				3,100	3,200	+100			
No. 42	8,570	8,583	+13				3,100	3,105	+5			
No. 44	8,590	8,589	-1				3,100	3,105	+5			
No. 46	8,610	8,603	-7	100	99	-1	3,100	3,090	-10			
No. 48	8,630	8,629	-1				3,100	3,095	-5			
No. 50	8,650	8649	-1				3,100	3100	0			
No. 52	8,670	8673	+3				3,100	3150	+50			
No. 54	8,690	8695	+5				3,100	3145	+45			
No. 56	8,710	8715	+5	100	115	+15	3,100	3130	+30			
No. 58	8,730	8736	+6				3,100	3120	+20			

注) 基準高については、設計図書において表示されているものについて記入する。

4) 出来形測定結果記入例 (矢板工)

測 定 結 果 表

工事名 _____

受注者 _____

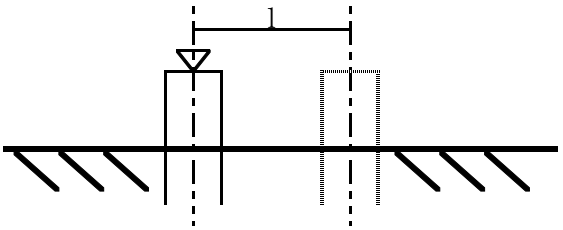
工 種 基礎工 _____

現場代理人 _____

種 別 矢板工 _____

測定者 _____

単位 : mm

測定項目	基準高			1									略 図
	規格値	±50		-100									
測点又は区別	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	
No. 1	35,200	35,200	0			25							
No. 2						60							
No. 3	35,300	35,330	+30			50							
No. 4						70							
No. 5	35,400	35,410	+10			60							
No. 6						40							
No. 7	35,500	35,490	-10			25							
						10							

注) 1. 基準高については、設計図書において表示されているものについて記入する。
 2. 矢板の変位は法線に対する矢板のジョイントの中心の差で表示する。